

# 令和4年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立宮原小学校  
(宮原中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数	理科
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0	
令和8年度	—	—	—
令和7年度	—	—	—
令和6年度	—	—	—
令和5年度	—	—	—
令和4年度	-1.6	-1.2	-2.3

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<p><b>国語</b></p> <p>本校 64 % 全国 65.6 % 県 67 %</p>	<p><b>重点課題</b></p> <p>◎自分が書いた文章に対する他者の感想や意見を基に、書くことの視点に沿って良い点や課題を見つけ、文章でまとめることに課題がある。 (全国平均との差-13.5) ◇場面の展開や、情景描写や心情描写からみた登場人物の心情把握の読み取りに課題がある。</p> <p><b>改善の方策</b></p> <p>◎目的に合う構成で文書を書く力をつける。書いた文章が目的に合っているかどうかを読み合ったり、推敲したりする力をつける。単元の最後に文章で振り返りを書く活動をする。 ◇表現については、心情がわかる表現について基礎事項を指導する。また、物語文教材のたびに確認し、描写を根拠に心情を読み取らせる。</p> <p><b>検証</b></p> <p>◎全国学力(設問3(2))の類似問題(第4~6学年 2月)目標60%→結果</p>
<p><b>算数</b></p> <p>本校 62 % 全国 64 % 県 63.2 %</p>	<p><b>重点課題</b></p> <p>◎伴って変わる二つの量が比例の関係にあることを用いて、未知の数量の求め方と答えを式や言葉を用いて記述することに課題がある。 (全国平均との差-27.2) ◇関数的な関係を捉えることに課題がある。また、与えられた表やグラフから、必要な情報を読み取ることに課題がある。</p> <p><b>改善の方策</b></p> <p>◎算数科の授業において、表にかいてあることを読み取り、二つの数量の関係を見いだす活動や算数用語を用いて説明する活動を設定する。 ◇関数関係にある表を式に表したりする活動や、値の変化の様子を調べ、式とグラフの様子を関連付けて捉える場面を設定する。</p> <p><b>検証</b></p> <p>◎全国学力(設問2(4))の類似問題(第4~6学年 2月)目標50%→結果</p>
<p><b>理科</b></p> <p>本校 61 % 全国 63.3 % 県 66 %</p>	<p><b>重点課題</b></p> <p>◎観察の結果を見通すことができない。問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えを持つことに課題がある。 (全国平均との差-19) ◇実験や観測データを整理・分析し、その内容から分かったことや気付いたことをまとめる力に課題がある。</p> <p><b>改善の方策</b></p> <p>◎課題に対して予想を立て、解決までの道筋を考える。実験結果を読み取り、自分の言葉で文章化する。結果から考察を書くことをくり返し指導する。 ◇設定した課題に対して仮説を立てさせ、得られた実験結果を基に考察をする場面を意図的に設定するように計画的に単元構想を行う。</p> <p><b>検証</b></p> <p>◎全国学力(設問4(2))の類似問題(第4~6学年)目標70%→結果</p>

【来年度に向けて】